

令和5年度 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」結果と考察

(1) 第5学年男子(対象人数64人)

Tスコア(平均を50とした時の偏差値 0.5以上本校が上回っている場合青色 下回っている場合赤色)

	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフト ボール投げ	体力合計点
本校	139.9	34.0	16.0	17.8	30.8	43.9	48.5	9.2	167.8	21.0	54.5
都	139.9	34.1	16.2	19.3	34.2	40.8	45.7	9.3	151.6	19.8	53.1
T	50.0	49.8	49.6	47.3	45.8	54.4	51.4	51.4	57.8	51.6	

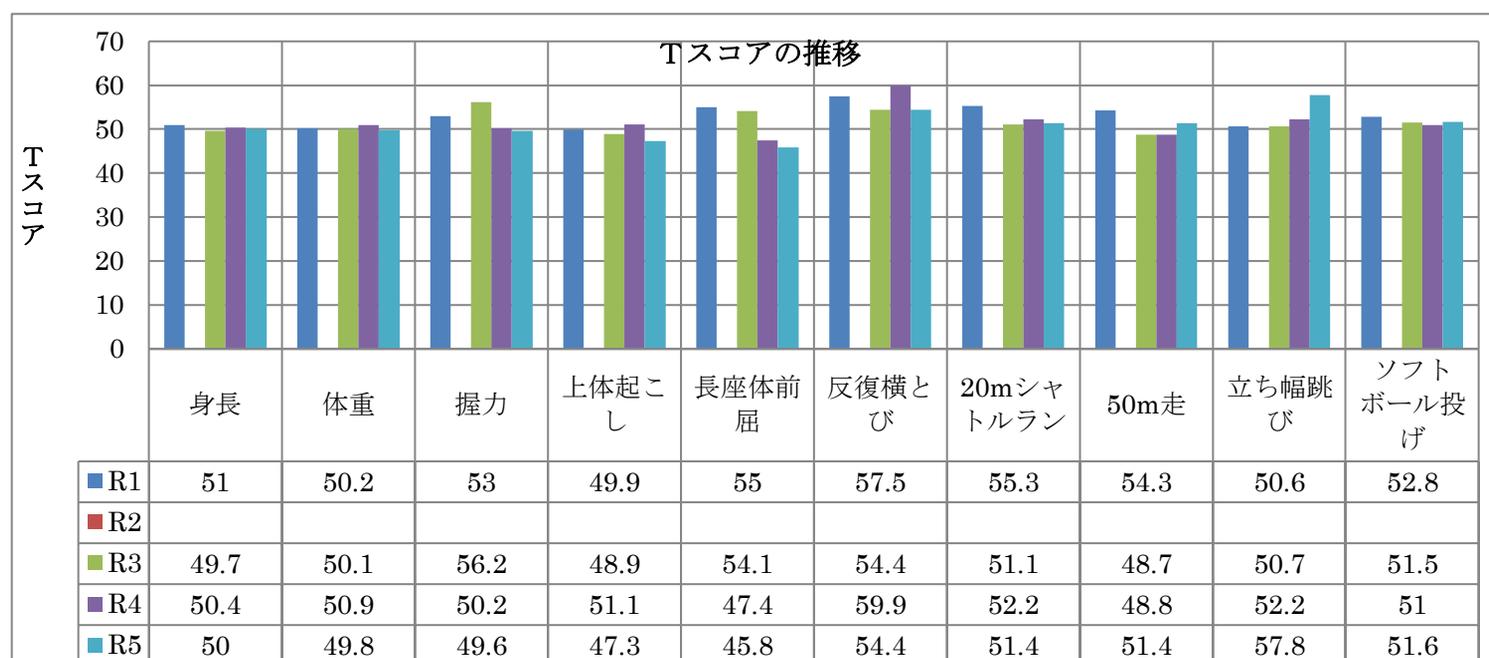
(2) 第5学年男子が得意としていること

- ・反復横跳びは、都の平均より3.1回上回っている。
- ・20mシャトルランは、都の平均より2.8回上回っている。
- ・立ち幅とびは、都の平均より16.2cm上回っている。
- ・ソフトボール投げは、都の平均より1.2cm上回っている。

(3) 第5学年男子が苦手としていること

- ・上体起こしは、都の平均より1.5回少ない。→ 体幹の筋力を高める必要がある。
- ・長座体前屈は、都の平均より3.4cm下回っている。→ 日頃から柔軟性を高めていく必要がある。

(4) Tスコアの推移



(5) まとめ

第5学年男子は、全体的に都の平均値を上回る結果となった。特に、立ち幅とびを得意とする児童が多い。来年度も全ての種目でTスコアの上昇が見られるよう、楽しい体育の授業づくりをして運動好きな児童を増やしていきたい。また、苦手としている長座体前屈などは、日頃から柔軟性や脚力などが身に付く運動を取り入れていきたい。